① 記入例

書き方の例

② 現住所

今すんでいるところ

③ 氏名

あなたの名前

④ 書き間違えた場合は、二重線で訂正してください。訂正印は不要です。

書き間違えたときは、書き間違えたところに二重線を引いて、書き直してください。
はんこは、押さなくていいです。

⑤ 長岡市長

長岡市長

⑥ 調整給付金(不足額給付金)※支給要件確認書

調整給付金(不足額給付金)をもらうための確認書

⑦ ※調整給付金(不足額給付分)とは、令和6年に実施した調整給付金(当初給付分)注の算定に際し、令和5年所得等を基にした推計額(令和6年分推計所得税額)を用いて算定したことにより、結果として支給額に不足が生じた方などに対し、不足する額を支給するものです。

調整給付金(不足額給付分)とは、2024年の所得税などが決まったことで、2024年に受け取った調整給付金が少なかったときに追加でもらえるお金のことです。

⑧ 注:調整給付金(当初給付金)とは、令和6年度に実施した、所得税・個人住民税所得割の定額減税を十分に受けられなかった(定額減税可能額が、令和6年分の推計所得税額または令和6年度個人住民税所得割額を上回った)方に対し、当該上回る額の合計額を基礎として1万円単位に切り上げて算定した額を支給したものです。

調整給付金とは「定額減税」を十分に受けることができない人がもらえるお金です。「定額減税」とは、物の値上がりによって困っている人を助けるために、所得税と住民税を合わせて最大4万円分を免除するものです。

⑨ 令和6年分所得税及び令和6年度個人住民税の課税状況に基づき、支給対象者に該当するため、以下のとおり、支給予定額をお知らせします。

あなたは調整給付金(不足額給付金)をもらえます。金額は下に書いてあります。

⑩ 下記の内容を確認のうえ必要事項を記入し、必要書類を添付して、令和7年10月31日(金)(消印有効)までにこの確認書を返送して下さい。審査の上、以下のとおり給付金を振り込みます。

下に書いてあることを確認して、必要なところを書いてください。そして、すべて

書き終わったら、2025年10月31日(金曜日)までに郵便で送ってください。(この日までに郵便局に出してください。)

この紙に書いてあることがすべて合っていれば、お金を振り込みます。

⑪ 支給方法 口座振込

お金のもらい方 口座に振り込みます。

⑫ 支給日 確認書を受理した日から約4週間後

お金をもらえる日 この紙が市に届いてから だいたい4週間後

⑬ 支給口座 記載内容を確認してください。

支払口座 ○○銀行○○支店 普通 1234※※※

書いてある 口座が正しいか 見てください。

⑭ 支給予定額 万円

もらえる金額 ●●円

⑮ 「支給口座」欄に口座情報の記載がない場合、または別の口座への振込を希望する場合

裏面に振込希望口座の記入・口座確認書類の添付が必要です。

詳細は、裏面(2)をご覧ください。

「支給口座」のところに何も書いていないときや、別の口座にお金を振り込んでほしい人は、お金を振り込んでほしい口座の通帳やキャッシュカードのコピーが必要です。くわしくは、裏面を見てください。

⑯ スマホでも手続きできます！

スマートフォンでも手続きができます！

⑰ 二次元コードを読み込み、スマートフォンやPCから手続きができます。※その場合、本書の返送は不要です。

二次元コードを読み込んで、スマートフォンやパソコンから手続きをする場合は、この紙は送らなくてもいいです。

⑱ 調整給付金(不足額給付金)の支給額及び算出式

※算出式内の控除不足額とは、減税しきれない額を意味します。

もらえる金額と 計算式

※「控除不足額」とは、税金から引くことができない金額のことです。

⑲ 最新の所要額

新しい 所要額<計算に必要な金額>

㉓ 令和6年分所得税控除不足額(①)

2024年分の 所得税<1年間の 所得に かかる 税金> から 引くことが できない 金額(①)

㉔ 令和6年度住民税所得割控除不足額(②)

2024年度の 住民税所得割<前の 年の 所得によって 決められた 税金> から 引くことが できない 金額 (②)

㉕ 控除不足額計(③)(①+②)

控除しきれない 金額の 合計 (③) (①+②)

㉖ 最新の所要額(④)(③を1万円単位に切上げ)

新しい 所要額<計算に必要な金額> (④)

㉗ 本欄は記入不要です。支給額をご確認ください。

ここには 何も 書きません。「支給額<振り込まれる金額>」の ところを 見てください。

㉘ 支給額

支給額<振り込まれる金額>

㉙ 最新の所要額(④)

新しい 所要額<計算に必要な金額> (④)

㉚ 調整給付金(当初給付分)支給所要額

調整給付金 (当初給付分) 支給所要額<2024年に 計算したときの 所要額>

㉛ 調整給付金(不足額給付金)支給額

調整給付金 (不足額給付金) 支給額<今回 もらえる お金>

㉜ 誓約事項・※注意事項(必ずお読みください)

約束すること

注意すること (必ず 読んでください)

㉝ 誓約事項:ご自身で申告する必要がある所得があるにも関わらず、申告していない所得はありません。

約束すること:自分で 申告しなければならない 所得が あるにも関わらず、申告して いない 所得 は ありません

㉞ ※ 「令和6年分所得税控除不足額(①)」欄の数値は、令和7年度(令和6年度分)個人住民税課税情報をもとに、原則、国が提供する「算定ツール」を使用して算出された額(減税しきれない額)を記載しています。給与や公的年金の源泉徴収票の摘要欄に記載がある「控除外額」とは必ずしも一致す

るものではありません。

※「2024年分の所得税<1年間の所得にかかる税金>から引くことができない金額(①)」のところは、2025年度の住民税<そこに住んでいるひとが払わなければいけない税金>の情報をもとに、基本的に、国が作った「算定ツール」を使って計算された額(税金から免除できない額)を書いてあります。給料や公的年金の源泉徴収票<1年間の所得や税金の額などが書いてある紙>の「摘要欄」のところに書いてある「控除外額」とは違うことがあります。

② ※ 算出式上段の各数値は、基準日(令和7年6月13日)時点で市の税システムにおいて確定している情報等をもとに算出しております。原則、その後の税情報変更(基準日前に申告し、基準日時点で未確定の場合も含む)による支給額の再算定は行いません。

※①から④の数値は、基準の日(2025年6月13日)に決まっている税金の情報などを使って計算しています。基準の日より後に税金の情報が変わっても、もらえるお金は計算しなおしません。

③ ※ 「調整給付金(当初給付分)支給所要額」は、令和6年度の当初給付時に算定した給付額となります。未申請等で給付を受けていない場合であっても、「0」とすることはできませんので、あらかじめご了承ください。

※調整給付金(当初給付分)支給所要額は、2024年にお金を払うときに計算した金額です。あなたが申請をしないでお金を受け取らなかった場合も、「0円」にはなりません。

④ 確認書が送付された本人の氏名を記入してください。

この紙が届いた本人の名前を書いてください。

⑤ ※ 上段の返送期限までに返信がない場合は、市は本給付金の支給を辞退したものとみなします。

※2025年10月31日(金曜日)までにこの紙を送らないと、お金をもらえません。

⑥ ※ 本給付金を受給しない場合は、下記のチェック欄(□)にレを入れ、理由を記入してください。

【私は給付金を受給しません □ 理由: _____】

お金をもらうのを断るときは、下のチェック欄(□)にレを書いてください。そのとに、お金をもらうのを断る理由を書いてください。

⑦ 受給を辞退する場合にのみチェック欄(□)にレを入れてください。また、受給しない理由を記入してください。

お金をもらうのを断るときだけチェック欄(□)にレを書いてください。また、お金をもらうのを断る理由を書いてください。

③⑧ 上記記載内容に異議ありません。※意図的に虚偽の確認をした場合は返還を求めるほか、不正受給として詐欺罪に問われる場合があります。

上に書いたことは間違っています。

※嘘について書いたときは、お金を返してもらうことがあります。また、罪になることがあります。

③⑨ 氏名

名前

④⑩ 確認日

確認した日

④⑪ 連絡先電話番号

電話番号

④⑫ 確認日を記入してください。

確認した日を書いてください

④⑬ 日中に連絡可能な電話番号を記入してください。

内容に不明な点等があった場合、確認・連絡させていただきます。

昼に電話することができる電話番号を書いてください。

書いてもらったことに、わからないこと等があったとき、電話をします。

④⑭ 給付金の振込先口座の変更等(長期間入出金のない口座を記入しないでください。振込エラーとなる場合があります。)

お金を振り込んでほしい口座を変えたいとき(長い間使っていない口座は書かないでください。お金を振り込めないことがあります。)

④⑮ 表面中段枠内の「支給口座」欄に口座情報の記載がない場合や、別の口座への振込みを希望する場合は、下欄に希望する振込口座を記載してください。

表面の「支給口座」のところに何も書いていないときや、「支給口座」とは違う口座にお金を振り込んでほしいときは、お金を振り込んでほしい口座を、下に書いてください。

④⑯ ●表面の「支給口座」欄(赤い点線で囲んだ部分)に口座情報の記載がない、または別の口座への振込を希望する場合

希望する振込み先の金融機関名等を下記の受取口座記入欄に記入してください。

●表面の「支給口座」のところに(赤い点線で囲んだところ)に何も書いていないときや、「支給口座」とは違う口座にお金を振り込んでほしいときは、お金を振り込んでほしい口座を、下に書いてください。

④7 金融機関名

ぎんこうの なまえ
銀行の 名前

④8 支店名

してんの なまえ
支店の 名前

④9 分類

ぶんるい
分類

⑤0 口座番号(右詰めでお書きください。)

こうざばんごう みぎ あま
口座番号 (右が 余らないように 書いて ください。)

⑤1 口座名義(カナ)

※通帳の表記に合わせてください。

こうざを もっているひとの なまえ (カタカナ)
口座を 持っている人の 名前 (カタカナ)

※通帳に 書いてある なまえを そのまま 書いてください。
※通帳に 書いてある 名前を そのまま 書いてください。

⑤2 該当する分類(普通・当座)を必ず記載してください。

ぶんるい
「分類」の ところには、 普通預金か 当座預金の どちらかを 選んでください。

⑤3 ゆうちょ銀行

ゆうちょ銀行を選択された場合は、貯金通帳の見開き左上またはキャッシュカードに記載された記号・番号をお書きください。

ゆうちょ銀行

ゆうちょ銀行に お金を 振り込んでほしい ときは、 通帳を 開いた ところの 左上
か、 キャッシュカードに 書いてある 記号・番号を 書いて ください。

⑤4 通帳記号 6桁目がある場合は、※欄にご記入ください。

つうちょうきごう こめ すうじ ばあい
通帳記号 (6個目の 数字が ある場合は、 「※」に 書いて ください。)

⑤5 通帳番号(右詰めでお書きください。)

つうちょうばんごう みぎ あま
通帳番号 (右が 余らないように 書いて ください。)

⑤6 口座名義(カナ)

※通帳の表記に合わせてください。

こうざを もっているひとの なまえ (カタカナ)
口座を 持っている人の 名前 (カタカナ)

※通帳に 書いてある なまえを そのまま 書いてください。
※通帳に 書いてある 名前を そのまま 書いてください。

㉞ ゆうちよ銀行の場合、下段に記入してください。

ゆうちょ銀行は、下の段に書いてください。

㉟ (注)金融機関の口座がない方、金融機関から著しく離れた場所に住んでいる方など、どうしても口座による受け取りが出来ない方は、長岡市給付金専用コールセンター(0258-39-2347 平日8:30~17:15)までお問い合わせください。

(注意) 銀行の口座を持っていない人など、どうしても口座でお金をもらうことができない人は、長岡市給付金専用コールセンター(0258-39-2347)に電話してください。電話をできる時間は、月曜日から金曜日までの午前8時30分から午後5時15分までです。

㊱ 代理人が記入または受給等する場合は、以下にも記入してください。

(※本人が記入する場合であっても、本人以外の名義の口座に振り込みを希望する場合は、こちらにも記入が必要です。)

代わりの人がこの紙を書いたり、お金をもらうときは、下の「代わりの人」のところに書いてください。

(※本人がこの紙を書く場合でも、本人とは別の人の口座にお金を振り込んでほしいときは、こちらにも書いてください。)

㊲ 代理人

代わりの人

㊳ (フリガナ)代理人氏名

(読み方) 代わりを人の名前

㊴ 代理人が確認または受給する場合のみ記入してください。

代わりの方が手続きをしたり、お金をもらうときだけ書いてください。

㊵ 本人との関係

本人との関係

㊶ 代理人生年月日

代わりに手続きする人の生まれた日

㊷ 代理人現住所 電話

代わりを人の住んでいるところ 電話番号

⑥ 上記の者を代理人と認め、

調整給付金の

確認・請求
受給
確認・請求及び受給

 を委任します。
←法定代理の場合は委任方法の選択は不要です。

上に書いた人に

調整給付金の

お金をもらうための手続き
お金を受け取ること
手続きとお金を受け取ること

 を任せます。
←法定代理のときは、書かなくていいです。

⑦ 本人氏名 署名

本人の 名前 署名 (本人が 手書きで 名前を 書いてください。)

⑧ 確認書が送付された本人の氏名を記入してください。

この紙が 届いた 本人の 名前を 書いてください。

⑨ 必要書類等貼り付け欄

必要な 書類を 貼り付けるところ

⑩ 振込先金融機関口座確認書類

金融機関名、口座番号、口座名義人(カナ)が分かる通帳やキャッシュカードの写しを添付してください。

お金を 振り込んでほしい 口座の 通帳や キャッシュカードの コピーを 貼ってください。
(銀行の 名前、 口座番号、 口座を 持っている人の 名前 (カタカナ) が 書いてある部分)

⑪ ※上記「(2)給付金の振込先口座の変更等」で新たに口座を記入した場合は、記入した口座の確認書類(コピー)を添付してください。

※「(2) お金を 振り込んでほしい 口座を 変えたいとき」の ところを 書いたときは、 書いた 口座の 通帳や キャッシュカードの コピーを 貼り付けてください。

⑫ ※表面中段枠内の「支給口座」欄に記載の口座への振込でよい場合は添付不要です。

※表面の 「支給口座」の ところに 書いてある 口座に 振り込んでほしいときは、 何も 貼り付けなくていいです。

㉓ ※上部の受取口座記入欄に口座を記入した場合は、振込口座の金融機関名・口座番号・

口座名義人カナを確認できるもの(通帳(見開き部分)やキャッシュカードの写し等)を必ず添付してください。

※「(2) お金を振り込んでほしい口座を変えたいとき」のところに書いたときは、書いた口座の通帳やキャッシュカードのコピーを貼ってください。

(銀行の名前、口座番号、口座を持っている人の名前(カタカナ)が書いてある部分)

㉔ 通帳の場合、表紙ではなく、図のように1ページ目をコピーして添付してください。

通帳は、図のように、1ページ目のコピーを貼ってください。

㉕ 本人確認書類【代理人による確認または受給の場合のみ】

※本人がこの確認書を記入及び受給する場合は添付不要です。

本人とわかるもののコピー【代わりの人がこの紙を書いたりお金をもらうときだけ、貼り付けてください。】

※本人がこの紙を書いたり本人の口座にお金を振り込んでほしいときは、何も貼り付けなくてください。

㉖ ※運転免許証、健康保険証、マイナンバーカード(表面)、在留カード、介護保険証、パスポート等の写し(コピー)のうち、いずれかひとつ。

※運転免許証、健康保険証、マイナンバーカード(表面)、在留カード、介護保険証、パスポートのコピーのうち、どれかひとつ。

㉗ ※本人と代理人分それぞれの本人確認書類(写し)の添付が必要です。

※本人と代わりの人の、それぞれの運転免許証などのコピーを貼り付けてください。

㉘ ※本人が本書類を記入した場合であっても、本人以外の名義の口座に振り込みを希望する場合は、本人と代理人(口座名義人)それぞれの本人確認書類の写しが必要です。併せて、上記の「代理人」欄も忘れず記入してください。

※上の「代わりの人」のところに忘れずに書いてください。

㉙ 代理人が確認または受給する場合、本人と代理人それぞれの本人確認書類(写し)の添付が必要です。

代わりの人がこの紙を書いたり、代わりの人の口座にお金を振り込んでほしいときは、本人と代わりの人の、それぞれの運転免許証などのコピーを貼り付けてください。